

■市の目指す環境像と基本方針

市民が、市の特性を踏まえた将来のビジョンを共有し進むべき方向性を理解するため、周南市環境基本計画に「周南市の目指す環境像」を設定しています。そして、市の目指す環境像の実現に向けて、6つの基本方針を設定し、それぞれの基本方針に基本施策を定めています。

周南市の目指す環境像

豊かな自然をはぐくみ 未来へはばたくまち 周南

～自然の恩恵を将来の世代とわかちあうために～

基本方針

1 快適で健全な生活が営めるまちづくり

一人ひとりが日常生活の様式を見直し、環境への負荷を少なくするとともに、地域の自然条件や社会条件と調和した土地利用に努め、快適で健全な生活環境の保全、創出を図ります。

2 人とさまざまな生物が共生できるまちづくり

地域の特性を踏まえ、自然が本来あるべき姿を見だし、自然環境を保全、再生し、健全な生態系の維持、回復を図ります。

3 自然や文化と身近にふれあえるまちづくり

自然の恵みや文化財を利活用しつつ、自然環境や快適環境の保全、再生を図るとともに、地域への愛着心や環境保全意識の向上を図ります。

4 低炭素社会の実現をめざすまちづくり

省エネルギー、新エネルギーの利活用やライフスタイルの変革を推進し、温室効果ガスの排出を自然が吸収できる量以内にとどめる低炭素社会の構築を図ります。

5 資源が循環する環境にやさしいまちづくり

環境の保全と地域経済の活性化を両立し、地球環境の保全やゼロエミッション社会の構築を図ります。

6 一人ひとりが環境について考え行動するまちづくり

各主体がそれぞれの立場で自主的かつ積極的に環境問題について取り組み、環境保全活動の充実を図ります。

■周南市環境基本計画の推進体制

